

## CISPR 会議 I 小委員会 総会 対処方針(案)

2021 年 9 月 9 日 | 作業班付議版

審議項目	審議内容	我が国の対処方針	審議結果
1. 開会	2021 年 11 月 16 日(火) 13:00~15:30		
2. 議事次第の承認	【関連文書】CIS//647/DA	確認する。	
3. 前回の上海会議の議事録の確定	【関連文書 CIS//633/RM 2019 年 10 月 22 日に中国・上海で開催された CISPR/I 会議議事録の確定	確認済みであり、コメントはない。	
3.1 前回会合での決定事項及びアクション事項	<p>【関連文書】CIS//632/DL</p> <p><b>Decision 19-01:</b> CISPR 32 の次期バージョンで青字部分の復活を検討する。</p> <p><b>Decision 19-02:</b> SC-I マネジメントは中央事務局に作業プログラムの更新を依頼する。更新内容は DC 文書に記載される。なお、フラグメント 6(RMS-Average 検波)はこれ以上の検討は行わず、フラグメント 5(WPT)は検討項目リストに含める。</p> <p><b>Decision 19-03:</b> FDIS 投票で承認されたものの CISPR 32 第 2 版修正 1 に反映されていないエディトリアル修正は今後のメンテナンスで反映する。MT7 が作成する DC 文書では第 3 版で反映する修正提案を記載する。</p> <p><b>Decision 19-04:</b> MT7 は 1 GHz 以上の許容値緩和と新たな測定法の正当性を示す INF</p>	決定事項、アクション事項とその状況について確認する。	

審議項目	審議内容	我が国の対処方針	審議結果
	<p>文書を作成し、CISPR/A 及び CISPR/H に送付する。</p> <p><b>Decision 19-05:</b> MT7 はノンインベイスブ測定法の MIU 検討に関する情報提供を行う。</p> <p><b>Decision 19-06:</b> CISPR 35 の次期バージョンは第 2 版とする。</p> <p><b>Decision 19-07:</b> MT9 は現行 TR 修正の DTR を発行する。これが承認された場合、Kista での SC-I 会議で MT9 の活動は終了とする。</p> <p><b>Decision 19-08:</b> CISPR 32 の安定期間は 2022 年、CISPR 35 の安定期間は 2021 年とする。</p> <p><b>Decision 19-09:</b> 中央事務局はスペインとロシア国内委員会にコンタクトし、P メンバ維持について確認する。</p> <p><b>Decision 19-10:</b> MT7 及び MT8 に、電子ゲーム機器に関するエキスパートのノミネートが無かったことを受け、SC-I 議長は SC-S に今後の対応を確認する。</p> <p><b>Decision 19-11:</b> Colclough 委員は SC-I と SC77B/MT12(過渡的な妨害波のイミュニティ試験法を所掌)間の新たなリエゾンとして活動する。</p>		

審議項目	審議内容	我が国の対処方針	審議結果
4. IEC 中央事務局からの情報	IEC NEWS IEC/TO より情報提供が行われる。	確認する。	
5. IEC ウェブサイトに示された CIS/I 作業プロジェクトの更新	【関連文書】CIS/I Work Programme CISPR/I の作業プログラムの確認	確認する。	
6. CISPR/I プロジェクトのレビュー	現在進行中の全てのプロジェクトの検討状況 および今後の予定について確認する。	確認する。	
6.1 発行段階のプロジェクト	【関連文書】CISPR 32: 2015 Amendment 1 (2019) CISPR 32 第 2.1 版の発行とその後の状況が報告される。	報告を聞き、今後の対応について確認する。	
6.2 承認段階のプロジェクト (FDIS)	本課題に関する議題はなし。		
6.3 照会段階のプロジェクト (CDV)	本課題に関する議題はなし。		
7. MT からの報告			
7.1 MT7 からの報告	(1) 2019 年 10 月の上海会議以降の活動状況が報告される。 【関連文書】 CIS/I/xxx/INF, CIS/I/635/DC, CIS/I/637/INF, CIS/I/640/INF, CIS/I/642/DC, CIS/I/644/INF, CIS/I/645A/INF, CIS/I/646/INF (2) CISPR 32 第 3.0 版に向けたメンテナンス項目の検討状況が報告され、今後の進め方等が議論される。	(1) 報告を聞き検討の進捗状況を確認する。 (2) 代表的なメンテナンス項目の対処方針を以下に示す。 ①無線電力伝送(WPT) 引き続き許容値と測定法の検討に積極的に寄与する。 特に CISPR/B で規格化が進められている内容、CISPR 14-1 第 7 版の IPT に対する許容値との関係性や整合性について確認しつつ進める。 ②測定エリアから出る電源線の終端方法 (VHF-LISN)	

審議項目	審議内容	我が国の対処方針	審議結果
		<p>日本が主導して規格化を進めてきている内容であり、引き続き JAHG6 も含めて主体的に検討を進める。</p> <p>RRT の結果に基づいて、CISPR 16-1-4、CISPR 16-2-3 の改訂を行い、CISPR 32 に導入する。</p> <p>③設置場所測定法</p> <p>CISPR/B における規格化の内容を注視しつつ検討を進める。また、設置場所測定法は必要性があるため、削除提案等があった場合は反対意見を述べる。</p> <p>④APD</p> <p>日本が CISPR 32 への追加を提案した案件であり、次期バージョンへの反映に向けて引き続き検討を主導していく。</p> <p>次期バージョンに向けたメンテナンス項目の他に、第 2.1 版で実施された 1 GHz 超の放射エミッション測定法の修正と、1 GHz～3 GHz の許容値緩和の正当性を示す INF 文書が発行され、概要と今後の方向性について説明される予定である。INF 文書の概要とその根拠等を確認するとともに、正当性に疑義がある場合は、再検討を提案する。</p>	
7.2 MT8 からの報告	<p>(1) 2019 年 10 月の上海会議以降の活動状況が報告される。</p> <p>【関連文書】CIS//xxx/INF, CIS//636/CDV,</p>	<p>(1) 報告を聞き、検討の進捗状況を確認する。</p> <p>(2) 各課題の対処方針を以下に示す。</p> <p>①直接機能と間接機能</p>	

審議項目	審議内容	我が国の対処方針	審議結果
	<p>CIS//641/RVC, CIS//643/INF  (2) CISPR 35 第 2 版の 2nd CDV の検討状況と今後の進め方等が議論される。</p> <p>主な課題は以下の通り。</p> <p>①直接機能と間接機能の試験法の明確化  ②無線機能の試験法に関する付則  ③性能判定基準への EUT 仕様の適用  ④引用規格のバージョンが異なる点  ⑤4 %ステップ試験の適用</p>	<p>直接機能と間接機能の明確化と、それらの試験方法の明確化をサポートする立場で臨む。提案内容を確認し状況をみて対処する。</p> <p>②無線機能の付則  提案内容を確認し状況を見て対処する。特に適用除外の範囲について、エミッション規格との整合性や他の製品規格との統一性について注視する。</p> <p>③性能判定基準への EUT 仕様の適用  提案内容を確認し状況を見て対処する。</p> <p>④引用規格のバージョンの違い  日本メンバが実施した検証結果に基づき、IEC 61000-4-6 に関しては Ed.4.0 を引用すべきとコメントする。</p> <p>⑤4 %ステップ試験の適用  1 GHz 以下に関しては引き続き 4 %ステップ試験の適用を認めるようコメントする。一方、1 GHz 超に関しては根拠データを収集して議論を行うようコメントする。</p>	
8. コンビナーの任命		状況をみて対応する。現行のコンビナーが再任される場合は賛成する。	
9. 安定期間の確認	<p>CISPR 29、CISPR 32、CISPR 35 のスタビリティアップデートについて確認する。</p> <p>CISPR 29:2020 年  CISPR 32:2022 年</p>	確認する。	

審議項目	審議内容	我が国の対処方針	審議結果
	CISPR 35:2021 年		
10. P メンバの出席状況の確認	P メンバの参加に関してレビューを行う。 【関連文書】 CIS/I/xxx/INF、	確認する。	
11. リエゾンの確認	以下の機関等とのリエゾンに関して状況確認と見直しを行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ISO/IEC JTC 1/SC 25</li> <li>・CEPT – European Conference of Postal and Telecommunication Administrator</li> <li>・ECMA – European Computer Manufactures Association</li> <li>・ETSI – European Telecommunications Standards Institute</li> <li>・IARU – International Amateur Radio Union</li> <li>・ITU-T/SG 15 – International Telecommunication Union Telecommunication Standardization Sector/Study Group 15: Transport, Access and Home</li> <li>・ITU-T/SG 5 – International Telecommunication Union Telecommunication Standardization Sector/Study Group 5: Environment, climate change and circlar economy</li> </ul>	確認する。	

審議項目	審議内容	我が国の対処方針	審議結果
12. CISPRに関連するその他の活動			
12.1 CISPR/Sからの報告	CISPR 議長より 2019 年 10 月の上海会議以降の活動状況が報告される。	報告を聞く。	
12.2 CISPR/Aの関心事項	CISPR/A の議長より SC-I に関連が深いプロジェクトとその審議状況が報告される。	報告を聞く。	
12.3 CISPR/Hの関心事項	CISPR/H の議長より SC-I に関連が深いプロジェクトとその審議状況が報告される。	報告を聞く。	
13. その他の事項	出席者より提案があった場合、報告や議論などが行われる。	報告等を聞き、状況を見て対処する。	
14. 次回会議の日程及び場所	次回の CISPR/I の開催時期および開催場所が報告される。	報告を聞く。	
15. 閉会	議長が各国・各機関からの出席者に感謝の意を表して閉会。		